

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日
事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111
会長 新川晃生 幹事 中村一 会報広報委員長 長沼齊寿

大阪船場 ロータリークラブ

四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1288回 例会 2017年(平成29年)6月19日

(ロータリー親睦活動月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 岡本 茂 副SAA)

- ロ-タリ-ソング 「日も風も星も」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 職業奉仕卓話 「租税教育の現状について」 井澤 武尚 会員
- 同 「地区米山奨学委員会の報告」 清水 清一 会員
- クラブ協議会 4階「藤の間」 13:40~15:40

前回(6月12日)例会記録

◇プログレス 岡本 茂 副SAA

- ・ とんぴ
- ・ とんぼのめがね
- ・ 仲よし小道

1. 来客紹介 親睦委員会 小島 常男 親睦委員

ゲスト: 0名 地区外: 0名 地区内: 1名 合計: 1名

2. 会長の時間 新川 晃生 会長



皆さま、ようこそお越しいただきました。

本日は、大阪RCの銭高様にもお越しいただいております。どうぞごゆっくりお過ごしください。

先週末は、やはり藍ちゃんフィーバーでした。

スコアこそ2アンダーの26位タイでしたが、最終日のチップインバーディー 2つに最終ホールのロングパット。本当に最後まで魅せてくれたと思います。

退後はどうされるのか分かりませんが、東京オリンピックの代表コーチという話も出ているようです。どのような方向に進まれても、きっとご活躍されることでしょう。

さて、今月は「ロータリー親睦活動月間」となっております。

これはロータリアン同士の国際親善と善意の重要性を認識し、親睦活動への参加を促し、プログラムに対する理解を促すための月間とされていますので、国際ロータリーの資料から少しお話しさせていただきます。

ロータリーには、国際ロータリーから独立して独自の規定、会費、管理体制で運営されている親睦活動グループがあります。

人類に奉仕するロータリー
ROTARY SERVING HUMANITY

このロータリー親睦活動グループは、共通の趣味、関心事項、スポーツ、職業を持つロータリー会員の集まりです。自分と同じ職業を持つ人々との交流を通じて職業能力を向上させ、世界中で新しい友人をつくり、奉仕の機会を探求することで、ロータリーでの経験をさらに充実させています。

国際ロータリーのウェブサイトには活動グループの一覧が載っていますので、興味のある方はご覧になってください。

このように、クラブ、地区、国を超えた活動もありますが、私はロータリーの活動の原点はやはり例会にあるのではないかと考えております。

1年前の会長就任時に申し上げたとおり、ロータリーの使命は奉仕活動を通じて人類へ貢献することであり、その奉仕活動の第一歩は例会への出席から始まるのではないのでしょうか。

まずは参加して楽しい例会にすること。そして親睦・懇親会などを充実させ、家族を含めた会員相互の親睦を図ることが大切なのではないかと思えます。

いつも楽しい大阪船場ロータリークラブであり続けることを願う次第です。ありがとうございました。

3. 幹事報告 中村 一 幹事

①30周年記念事業としてカンボジアの校舎建設に300万円を IMCCD へ送金しましたが、会員皆様からの寄付として一人当たり7万円の領収書が発行されます。この領収書が必要の有無、また、必要な場合の記載事項(個人宛て、会社宛て、住所記載有無等)について既に確認の書面をお渡ししておりますが、未提出の会員は必ず6月26日迄に事務局までご提出をお願い致します。なお、同期日までのご提出無き場合は、お名前のみでの領収書とさせていただきますので、予めご了承下さい。

4. 委員会報告

◎ 国際奉仕委員会 俣野 富美雄 委員長

いつも澤田会員にはバスマツ歯科医療奉仕活動にご活躍していただいておりますが、6月21日(水)八尾市立竹瀬小学校において5年生、6年生を対象に国際理解教育というテーマで澤田さんに講演の依頼がきておりますのでご報告申し上げます。

◎ 国際奉仕委員会 岡本 真太郎 委員

次年度バリ島小学校2校に対する、貯水塔・手洗い場・トイレ建設支援ですが、7月視察時に全てを完成させ授与式を行う必要がある為例年通り支援金送金前倒しの承認を理事会に頂きました。

そして、6月9日に300,000円を送金させて頂きましたのでご報告致します。

また7月バリ島視察には、今迄で最大人数の10名の方にご参加頂きます。

良い視察が出来る様、またクラブメンバーとの親睦は言うまでもなく、現地 TAMAN RC との交流も更に深められる様に尽力して参りますので引き続き皆様のご理解お力添えよろしくお願い致します。

5. ニュニコ報告 北野 克己 親睦委員

澤田 会員……本日のフリートークは規定情報研修委員会の元で行いたいと思いますので宜しくお願い致します。

塩尻 会員……結婚記念日のお花ありがとうございます。妻が「今年は違うね」と申しておりました。

昨日は亡父の命日でした。今年で事務所を引き継いで20年、おかげ様で順調に拡大して参りました。

いつも良い知見を頂けるロータリーの皆様に感謝申し上げます。

栗原、高階、清水、杉浦、岡本(茂)、片岡、北野、井澤、伊藤、沖、斧原、大磯、渡辺、中村、松谷、松永、俣野、新川、小島、小山、大嶋、藤井、カンタトーレ、

各会員……宮里藍選手ありがとう！

6. 出席報告 小山 章松 SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 39名 出席会員数 33名 出席率 85%

第1285回(5月22日) 修正出席率 95%

7. フリートーク 「クラブ定款・細則の見直しについて」 規定情報研修委員会 澤田 宗久 委員長

この度、大阪船場RCにおいて、クラブの定款・細則の変更を規定情報委員会中心に行う事が6月5日(月)の新旧合同理事会において、承認されました。その事について、会員の皆様方に経緯をご説明致します。

船場RCの定款・細則は2011年3月以降そのままでありました。

本来3年ごとに見直されるべきであるものが、手づかずのままでしたので、今回改訂の運びとなりました。

今年度3月17日(金)に大阪心斎橋RCとの合同情報集会が親クラブ主催で開催されました。その時の挨拶文を述べさせて頂きます。

【規定情報研修委員会委員長 挨拶文】

今回の合同情報集会は親クラブの心斎橋RCが主催して頂いています。

先般パスト会長の松田隆光様と打ち合わせをした時に「規定審議会では、クラブ運営に柔軟性が認められる様な改革案が採択されましたが、親クラブとしてどうお考えですか？」とお尋ね致しましたところ、即座に「今まで通りですよ！」と言われました。その時、目からウロコでした。さすがに親クラブだなと思いました。しっかりとした基盤の元で緒先輩方々が新人教育をなさっているなあと感じました。新入会員も前年度2名今年度5名合計7名も入会されています。

規定情報の当地区の決定としては、地区の統一見解やモデルは策定せず、各クラブで最善と判断される細則を検討し、採用をお願い申し上げるとなっておりますが、規定を緩やかにして会員増員をはかっても質が問われます。又、後々問題になります。親クラブは今まで通りにロータリー精神に乗っ取り、きっちりとした戦略を立てていて、教育をしています。又、会員増強にも力を入れておられます。

我が船場RCは親クラブに対して、随分学ぶところがあり、勉強になります。

当クラブもこのままではいけないと考えていましたところ、会長経験者や会員の方々からの意見がありました。又、以前は会長経験者の会合がありましたが、最近行われていなかったのも、会合世話人の渡辺忠之会員が会長経験者にお声をかけて、5月29日(月)に行われ15名中12名の出席で開催されました。

その内容は下記のような審議となりました。

【大阪船場RC会長経験者会合】

2016年規定審議会に基づくクラブ運営の柔軟性の件

RIからの統一見解はなく、地区の統一見解やモデルを設定せず、各クラブで最善と判断される細則を検討し、採用をお願いするとされました。

各クラブの活性化と発展に最も相応しいと考える細則を自ら検討、立案する事が重要です。と述べられています。

クラブの細則を改めて精査し、船場に相応しい細則を定款と併せ作成する、現状のクラブ運営を通して各位のご意見を頂きたいと存じます。

各位のご意見は今後の細則を検討するにあたり活かされることでしょう。

決定することではございません。奇譚の無いご意見をお願い致します。

船場RCは、同地区の他のクラブから見るとかなり出遅れている様に思われます。

創立30周年目前ですが、早急に実施する事を提案致したく存じます。

現、規定情報委員長を中心にプロジェクトを立ち上げ、細則の再考を行う事の下承を頂ければ理事会に要請しますが、如何でしょうか。

会合世話人 渡辺忠之

【会長会での決定事項】

- ① 定款・細則は3年更新(前回2011年3月)見直しをすすめ、改訂作成する必要がある。
- ② プロジェクトを立ち上げ、(チームを構成)委員長を決める(理事会で検討)
- ③ 人選は現規定情報委員長中心で決める

それを受けて2017年6月5日(月)新旧合同理事会があり、議案の第4の会長会(5月29日開催)からの報告として、会長会の内容をご説明致しました。

その結果、新旧合同理事会において、現規定情報委員会で、定款・細則の変更を専門分野の方のサポートを経て行うことが決定されました。

ある程度のたたき台を作った上で、皆様に見て頂き訂正する所があれば見直し、皆様方のご意見を組み入れて十分に納得して頂いてから理事会にはかる予定です。

規定審議会では、クラブ運営に柔軟性が認められる様な改革案が採択された



RI規定情報の当地区の決定として、地区の統一見解やモデルは策定せず、各クラブで最善と判断される細則を検討し、採用をする



船場RCの定款・細則は2011年3月以降そのままであった



大阪船場RC会長経験者会合



新旧合同理事会において、現規定情報委員会で、定款・細則の変更を専門分野の方のサポートを経て行うことが決定



たたき台を作成し会員で検討



理事会にはかる

大阪 YMCA 国際専門学校との交流会報告

2017年6月12日(月) 14:50~16:40

青少年奉仕委員長 岩崎 寿英

6月12日に大阪YMCA国際専門学校の学生さんとの交流会が実施されました。

大阪船場ロータリークラブからは、沖会員、松永会員、岡野会員、清水会員、溝畑会員、藤井会員、岩崎の7名が参加しました。学生の参加人数は約70名でした。

まず、ロータリー会員のそれぞれの自己紹介、会社の紹介等をし、その後7グループに分かれて、各会員がグループに加わって、グループディスカッションが行われました。学生からは今後日本で就職するにあたり、気になる点や質問などが出されました。

各グループからグループディスカッションの内容についてのまとめが発表され、その後ロータリー会員からの講評が行われました。



☆次回6月26日(月)例会予定

- ・卓話:新川会長・中村幹事
- ・撞木引継ぎ